



伝 統の伊崎田相撲が開催！

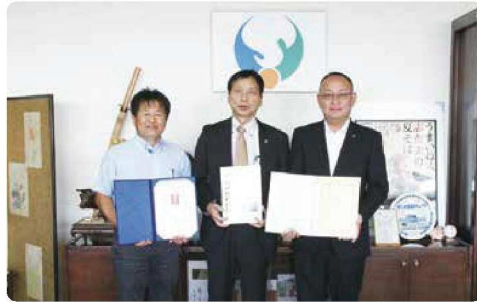
第 107 回目の伝統ある伊崎田相撲が開催されました。

10月18日、伊崎田小学校相撲場において、第107回伊崎田相撲大会が開催されました。同大会は、明治時代に戊申詔書の発布を記念して開催されたことが始まりの伝統行事です。小、中学生や一般の取組、化粧まわし土俵入り、赤ちゃん土俵入りなどが行われ、多くの観客が楽しんでいました。

多 大な努力が評価されダブル受賞

志布志ロータリークラブが国際ロータリークラブ会長賞を受賞しました。

10月27日、志布志ロータリークラブの田浦天志さん（前会長）と山元秀樹さん（前幹事）が市長に受賞を報告しました。クラブの奉仕活動などの功績が認められ、鹿児島、宮崎のロータリークラブから唯一の受賞であり、また田浦さんがクラブ会長功績部門賞を受賞され、ダブル受賞の快挙となりました。



魚 料理のコツを学びました

市内の魚屋さんによる料理教室が行われ、魚の特徴やさばき方の指導を受けました。

10月11日、香月地区公民館において、市内の魚屋さんによる料理教室が行われました。同教室は、普段切り身等で購入する魚を自分で捌いて料理することで、魚に親しみ、味わう機会を増やすため開催しています。参加者は魚の特徴やさばき方の指導を楽しみながら調理されていました。

オ ーケストラがやってきた！

潤ヶ野小学校でオーケストラ演奏会が行われ、迫力ある演奏に親しみました。

10月1日、同小学校に大阪音楽大学の「ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団」の65名が来校して、オーケストラ演奏会が開催されました。近隣の森山小・田之浦小、たちばな保育園の園児と地域の方々も参加し、オーケストラをバックに校歌を歌ったり、オーケストラの指揮をするなど貴重な体験をしました。



交 通安全を啓発しました

1000人街頭立哨パレードが開催され、市内各地で交通安全啓発を行いました。

9月29日、市内の国道220号線沿いと県道110号線沿いで1000人街頭立哨パレードが行われました。同パレードは、毎年秋の交通安全期間中に行われ、志布志警察署の白バイを先頭に青パト隊がパレードし、沿道には地元の企業や学校の児童・生徒が立哨してドライバーに交通安全を訴えました。

農 業経営をより良くするために

市内で農業を営む13家族が、農業経営の安定のために家族経営協定を締結しました。

10月26日、市役所において家族経営協定の調印式が行われ、農業を営む13家族が協定を締結しました。同協定は、家族の話し合いと男女共同参画を経営に活かし、より良い農業経営を目指すものです。協定を締結することで認定農業者制度などの様々な支援を受けることができます。



く らしの安全・安心に貢献

鹿児島県くらし安全・安心県民大会において県知事より表彰を受けました。

9月29日、市長室において伝達式が行われ、交通安全功労表彰を井手元和子さん、黒松久美子さん、防犯表彰を松崎宗人さんに伝達しました。これらの表彰は、永年にわたり交通安全の意識の高揚や交通事故の防止、防犯意識の高揚や犯罪の防止に大きく貢献し、その功績をたたえて表彰されたものです。

戦 後70年節目の戦没者追悼式

戦没者追悼式が行われ、平和のメッセージと折鶴献納等を行い、平和への誓いを捧げました。

10月17日、市文化会館で戦没者追悼式が行われ、遺族の方をはじめ、約350人が参列しました。遺族代表の河原橋和典さんが「戦後70年、悲惨な戦争が今忘れ去られようとしているが、戦争のない社会に向けて恒久平和の発信を続けていく決意を新たにしていこう」と追悼の言葉を述べられました。

